

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成23年1月6日(2011.1.6)

【公表番号】特表2009-522651(P2009-522651A)

【公表日】平成21年6月11日(2009.6.11)

【年通号数】公開・登録公報2009-023

【出願番号】特願2008-548590(P2008-548590)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 5 4

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月12日(2010.11.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スケジュールに沿ってデジタルサイネージ用プレーヤーにコンテンツを提供するデジタルサイネージ用ネットワークで、提供する前記コンテンツが前記コンテンツに係る視聴者の行動に与える効果を評価する方法であって、該方法は、

前記コンテンツの表示態様に付随する独立変数を識別すること、

前記独立変数によって変化し、かつ前記コンテンツに対する視聴者の行動に付随する従属変数を識別すること、

前記独立変数を変化させ、かつ交絡変数を排除するようにランダム化する方法で、前記デジタルサイネージ用ネットワークの複数のデジタルサイネージ用プレーヤーに前記コンテンツを表示すること、

前記従属変数に関する情報を収集し、前記独立変数と前記従属変数との間の因果関係を判定するために前記従属変数内の変化を分析すること、および

前記独立変数と前記従属変数との間の因果関係から、前記コンテンツと前記コンテンツに係る視聴者の行動との間の関連に関する統計的推論を引き出すことを含む評価方法。

【請求項 2】

プレイリストに従って複数のプレーヤーにコンテンツを提供するデジタルサイネージ用ネットワークで、製品の販売促進に使用される前記コンテンツの効果を評価する方法は、

実験コンテンツおよび対照コンテンツを提供するための、前記デジタルサイネージ用ネットワーク内の試験場を選択すること、

前記実験コンテンツ用プレイリストを生成すること、

前記対照コンテンツ用プレイリストを生成すること、

前記試験場において、前記デジタルサイネージ用ネットワークのプレーヤーに、スケジュールおよび場所による交絡を削除するようにランダム化された前記実験コンテンツ用プレイリストおよび前記対照コンテンツ用プレイリストを提供すること、

前記試験場で、前記製品の販売に関するデータを収集すること、および

前記収集データに基づいて、前記実験コンテンツが前記製品の販売の影響に効果があるか否かを判定することを含む評価方法。